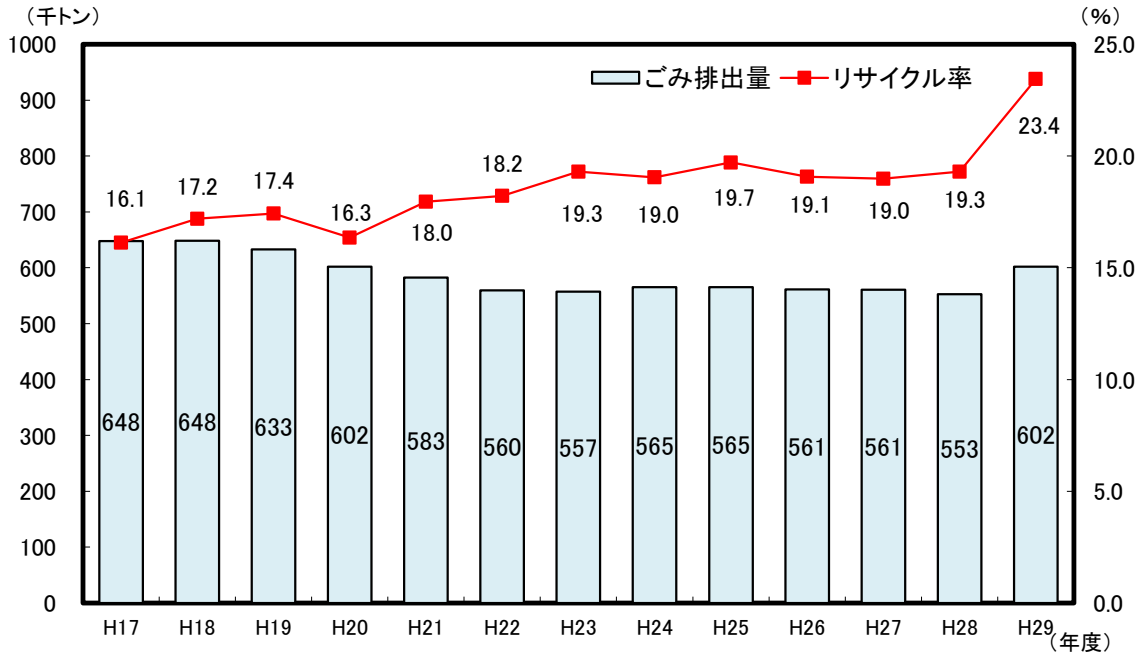


熊本県のごみ排出量（千トン）及びリサイクル率（％）の推移



解 説

【概要】

平成29年度における本県のごみの排出量は602千トンと、前年度と比較して約1割増となり、平成20年度の排出量とほぼ同じ数量となった。

一人一日当たりの排出量は922gで、全国平均（920g）よりも多い量となった。

また、平成29年度のリサイクル率は前年度より4.1ポイント上がって23.4%となり、全国平均（20.2%）との差は3.2ポイントとなった。

○減量処理率

一般廃棄物は、直接埋め立てられるもの、焼却されるもの、焼却以外の方法で中間処理されるものに大別される。直接埋め立てられる廃棄物、焼却残さ、焼却以外の中間処理施設の処理残さを合わせたものが最終処分場に埋め立てられる量になる。焼却や破碎処理あるいは資源化等の中間処理を行ったごみの割合を「ごみ減量処理率」と言う。

○リサイクル率

資源化されたごみの量
 \div ごみの収集量 $\times 100$

○ごみ収集率

ごみの収集量 \div ごみの排出量 $\times 100$

○一人一日当たりごみ排出量

ごみの総排出量 \div 総人口 $\div 365$ 日

資料出所	調査期日	調査周期
「一般廃棄物処理実態調査」環境省	平成29年度	毎年